

平成 28 年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会における  
チャーター艇（420 級）に関する公示

1 日程及び規定

（1）艇の引き渡し日

8 月 10 日（水） 9：00～

8 月 11 日（木） 9：00～

（2）艇の配分について ＊全国高体連ヨット専門部が行う。

場 所：新クラブハウス艇庫前

抽選方法：受付順に、参加申込時に希望した艇ごとに抽選する。

（3）艇の使用について

艇の使用にあたっては、本公示と『国際 420 クラス規則』に則ること。

（4）競技中の紛失・破損について

競技中においてチャーター艇の備品の紛失・破損は最初の適当な機会に、書面において計測・競艇部に報告を行い対処の指示を受けなければならない。競技中に紛失・破損が生じた場合、選手がその対応を行い競技を継続することは実施要項 13(3)エに抵触しない。

2 貸出・返却手順

（1）貸出手順

- ・ 抽選後各校のバースにおいて、艇責任者とチャーター艇貸出担当者は、チャーター艇チェック表をもとに艇の確認を行う。
- ・ 持参のスピンポールを使用する場合は計測を受ける。
- ・ 不備が無いことが確認できた後、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者はチェック表にサインを行う。

（2）返却手順

- ・ 『4 チャーター艇返却時の注意点』に従って、返却をする。
- ・ 貸出時と同じ状態に各備品を整えた状態にすること。
- ・ チェック表を用いて、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者で確認を行う。
- ・ 不備があった場合は、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者で対処方法を確認する。
- ・ チェック表の確認後、艇を固定する。
- ・ 全ての作業が完了したら、チェック表に艇責任者及びチャーター艇貸出担当者が返却サインを行う。

(3) 返却時の不備への対応

実施要項 13(3)ア『なお、貸与された艇は原型に復し返却すること。破損又は紛失した場合は、全額弁償しなければならない。』より、紛失の場合は同じものを準備する。破損の場合は、業者での修理を行い復元する。

(4) 艇の返却日

8月16日(火) レース終了後

3 チャーター艇について

(1) チャーター艇の仕様について

主催者により用意されるチャーター艇には以下のものが含まれる。

- ・ ハル (セルフベイラー、スピニングバッグ、フットベルト)
- ・ フォイル (ダガーボード、ラダー)
- ・ ティラー、ティラーエクステンション
- ・ スパー (マスト、ブーム、スピニングポール[下向きトリガー]、ハリヤード)
- ・ リギン (シュラウド、チェンプレート、フォアステイ、トラピーズワイヤー 【オクムラ製Tタイプ、辻堂製Jタイプ】、アジャスター)
- ・ 船台

(2) チャーター艇で変更可能なものについて

競技者は、以下の装備について、各自のものに変更し使用することが認められる。

- ・ トラピーズアジャスター一式(トラピーズワイヤーも交換可)
- ・ シート・コントロールロープ(メインシート・ジブシート・スピニングシート・バンク、他コントロールロープ一式)
- ・ スピニングポール
- ・ くさび(くさび式への変更は認める。)
- ・ ティラーエクステンション(ラバージョイントとエクステンションを一式とし、ティラー側に取り付けられているジョイントのベースは交換してはならない。)

(3) チャーター艇の使用について

- ・ 貸与された装備の故障は救済の根拠とならない。これは **RRS62.1(a)**を変更している。
- ・ ハル、スパー、リギンは、主催者により貸与された装備を、実施要項又は帆走指示書による変更、若しくは主催者により書面で許可された場合を除き、使用しなければならない。
- ・ 主催者は、セール、コンパス、その他タクティクスに関する装置、風見、ライフジャケット、トラピーズハーネス、ハイキングパンツ、ウェットスーツ、ドライスーツなどの個人的な装備を貸与しない。
- ・ 粘着テープはウォーターラインを除き使用することができる。ただしボートの返却時には全てのテープを剥がし、粘着を取り除かなければならない。また、貸与された全て

の装備に油性マジックにて直接マーキングすることを禁止する。

- ・ ハル、フォイル等にワックスを行うことは許可されない。ハル、フォイルは、柔らかいタオルやスポンジを用いて水と中性洗剤でのみ洗浄することが許可される。

#### (4) 艇の返却に関して

貸出時の状態に復元させ返却すること。不備（破損又は紛失）がある場合は各学校の責任において、元の状態に復元すること。

#### 4 チャーター艇返却時の注意点

チャーター艇の返却時には以下の点に注意して下さい。

##### <艇体、フォイル>

- ・ ハル、デッキ、部品（ブロック、カム等）をよく洗浄して下さい。
- ・ ハル、デッキ、部品、ガスケット等に損傷、傷がないか確認して下さい。
- ・ センターボード落下防止のため、ロープでセンターボードを固定して下さい。
- ・ ラダーはラダーストックから取り外し、ティラー、エクステンションと共に No.が見えるようにコクピット内に置いて下さい。
- ・ ロープ類を借用した場合は、借りた状態で返却してください。

##### <スパー>

- ・ マスト、ブーム、スピンプールは倒して、内部までよく洗浄して下さい。
- ・ フォアステイ、ハリヤードのシャックルは、マスト側に取り付けておいて下さい。
- ・ サイドステーのアジャスターはデッキから取り外しマスト側に残して下さい。
- ・ スパーに貼ったテープ類は、全て取り除いて下さい。
- ・ ハリヤード、シュラウドはグースネック付近で束ね、ロープ等で結んで下さい。
- ・ ブームはメインシートを抜き、マストと共にデッキの上に置いて下さい。
- ・ スピンプールはコクピットの中に置いて下さい。
- ・ ジブハリ用のワイヤーがマストステップについている場合、テンション用のブロックのみ取り外し、ワイヤーは艇体に残しておいて下さい。
- ・ 備品の位置は貸出し状態と同じようにして下さい。
- ・ 確認作業終了後、指定のバースに艇を固定して下さい。

以上、ご協力をお願いいたします。